

Annual Report 2026

グッドバトン レポート 2026

病児保育・産後ケア予約サービス「テオテ」を運営する
株式会社グッドバトンの1年をご報告します。

CONTENTS

2025.07 - 2026.06 (第9期)

この1年のふりかえり

サービス名称の変更／事業ハイライト／
その他の主なできごと／代表メッセージ

2026.07 - (第10期)

これからのテオテ

2026年度、2027年度の新規事業／
なぜテオテのシステムか／料金と導入

はじめての方へ

テオテとは

サービスのご紹介／数字で見るテオテ／
会社概要、お問い合わせ

予約サービス「テオテ」導入状況 2026年6月末時点

病児保育 **46** 自治体 **429** 事業者

産後ケア **11** 自治体 **170** 事業者

01 サービス名称の変更

「あずかるこちゃん」は、「テオテ」になりました。

2026年4月1日、サービス名称を「あずかるこちゃん」から「テオテ」に変更しました。2020年の病児保育予約サービスに始まり、2023年に産後ケアへ広がった本サービスを、今後「産む」「育てる」「育つ」の分野へ包括的に広げていくための、統一的な名称です。

テオテは、渡す手(テ)と受けとる手(テ)、その間で渡されるものをやさしい円(オ)で表した名前です。支援を届ける側と受けとる側をつなぐ存在でありたいという想いを込めました。



02 事業ハイライト

テオテ病児保育

この1年で新たに115事業者に広がり、全国429事業者、46自治体で導入が進んでいます。

前年から
+16



導入自治体数
46自治体



導入事業者数
429事業者

新規導入自治体（16自治体）

天童市 / 前橋市 / 安中市 / 川崎市 / 墨田区 / 品川区 / 杉並区 / 北区 / 町田市 / 狛江市 / 能美市 / 稲沢市 / 神戸市 / 新宮市 / 広島市 / 長崎市

テオテ産後ケア

2025年4月の正式リリースから、この1年で導入自治体は3から11に、事業者は5倍以上に導入が進んでいます。

前年から
+8



導入自治体数
11自治体



導入事業者数
170事業者

新規導入自治体（8自治体）

札幌市 / 江別市 / 北本市 / 八王子市 / 松本市 / 枚方市 / 神戸市 / 明石市

※数値は2026年6月末時点、前年同時点比。

03 その他の主なできごと



第10回 健康医療ベンチャー大賞
社会人部門 総合優勝

慶應義塾大学医学部主催（2025年12月）。自治体を巻き込んだ包括的なサービスと事業の戦略性が評価されました。



ISMS 認証を取得、プライバシー
マークを更新

情報セキュリティの認証を新たに取得し、個人情報保護の認証も更新。より安心してお使いいただける体制になりました。



わかやま病児保育シンポジウムを
開催（和歌山県と共催）

サービスの提供だけでなく、病児保育や産後ケアを知ってもらい、利用につなげる活動にも自治体とともに取り組んでいます（2025年8月）。

代表メッセージ この1年をふりかえって

株式会社グッドボタン 代表取締役 CEO 園田 正樹

この1年、テオテを多くの方にご導入いただきました。広げてくださったのは、「うちの地域の家族のために」と決断してくださった自治体のみなさんと、「使ってみよう」と一歩を踏み出してくださった現場のみなさんです。子育ての困りごとは、妊娠から産後、育児まで切れ目なく続きます。だからわたしたちも、切れ目なく支えていきます。9年分のボタンを受け取って、10期も走りつづけます。

母子保健をひとつのデジタル基盤に。

グッドボタンは、テオテ産後ケアとテオテ病児保育を運営してきました。これからは、妊娠の届出から母子健康手帳まで、母子保健の全体をひとつの基盤でつなぎます。保護者は来庁せずに手続きができ、自治体は窓口対応の負担を減らせます。



2026年度の新規事業（開発中）

妊娠届出から給付までを一つの流れでつなぎます

オンライン妊娠届出

窓口に行かずに妊娠を届け出。妊娠届出時のリスク評価もオンラインで。

妊婦等包括相談支援事業

伴走型相談支援とも呼ばれる事業。妊娠期からの相談をオンラインで継続的に。

妊婦のための支援給付

妊娠の届出とあわせて、給付の申請をオンラインで。

2027年度の新規事業（開発予定）

母子保健の主要領域を順次デジタル化します

PMH連携予定

電子版母子健康手帳

国のガイドラインに準拠して開発します。すべての機能の基盤に。

出生連絡票の電子化

何週、何グラムで生まれたか。母子保健担当課への情報提供をはがきから電子へ。

新生児訪問

保健師や助産師への委託、日程調整、実績報告、請求までをデジタルに。

乳幼児健診

受診券から結果の記録まで。

妊婦健診

受診券から結果の記録まで。

ワクチン

接種スケジュールと記録を一元管理。

なぜテオテのシステムか

- 1 専門家が現場からつくるシステム。**
産婦人科医や小児科医、助産師、保健師、デザイナーが設計に携わっています。制度に合わせるだけでなく、使う人の動きに沿った作りをしています。
- 2 産後ケア、病児保育と同じ基盤。**
すでに自治体の現場で使われているテオテ産後ケアとテオテ病児保育と、アカウントを共通化します。利用者は1つのプラットフォームで、妊娠から産後、育児までの情報が引き継がれ、切れ目なく使えます。自治体も、事業ごとにシステムが分かれません。
- 3 PMH準拠で乗り換えも安心。**
PMHに準拠して開発を進めており、今お使いのサービスからのPMH経由のデータ引き継ぎに対応予定です。

料金と導入

まず使っていただく。料金は価値が出てから。

母子保健の新規事業は、提供開始年度から3年度は無料です。
まず使っていただき、効果を実証したあとに予算化していただけます。

※無料期間は各事業の提供開始年度を起算とします（自治体ごとの導入時期ではありません）。



テオテは、病児保育と産後ケアの予約サービスです。

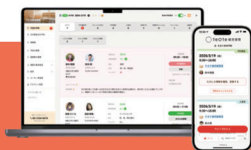
支援を届けたい事業者や自治体と、それを必要とする人を、テオテがつなぎます。

テオテ病児保育

sickkids-care.teote.jp

子どもの急な発熱などで保育園や学校を休むとき、全国の病児保育の事業者をウェブで探して、空き状況の確認から予約申し込みまで行えます。24時間いつでも、LINEからも予約できます。

- ✓ 24時間、いつでも予約可能
- ✓ 近くの事業者と空き状況がひと目で
- ✓ 紙の書類も、オンラインで完結



テオテ産後ケア

postnatal-care.teote.jp

産後ケアを利用したいとき、全国の産後ケア事業者をウェブで探して、空き状況の確認から予約申し込みまで行えます。予約は24時間いつでも、LINEからも受け付けています。

- ✓ 自治体への利用申請も、スマホで完結
- ✓ 体調や希望が、事業者に伝わる
- ✓ 利用回数の残りも、ひと目で



数字で見るテオテ

導入した自治体や事業者での実績より

病児保育

利用件数



予約と申請の手間が減り、利用件数が増えました。

産後ケア

申請1件あたりの事務時間



申請や請求の事務が数分で終わり、母子支援に向き合う時間が増えています。

事業全体

累計登録者数

32 万人超

累計利用件数

113 万件超

病児保育と産後ケアをあわせて、全国の家庭で使われつつけています。

外部からの評価

受賞・採択

ジャパン・ヘルスケアビジネスコンテスト2020 グランプリ / ACC TOKYO CREATIVITY AWARDS 総務大臣賞 グランプリ / 健康医療ベンチャー大賞 社会人部門 総合優勝 ほか

認証

ISMS (ISO/IEC 27001) 登録番号 IS 823391 / プライバシーマーク 登録番号 第21004823(03) 号

会社概要

会社名	株式会社グッドバトン	代表取締役 CEO	園田 正樹 (産婦人科医)
設立	2017年7月7日	資本金	700万円
所在地	東京都中央区築地6-7-11-901	ウェブサイト	goodbaton.jp
事業内容	病児保育ならびに産後ケアの検索・予約サービス、病児・病後児保育室の経営コンサルティング		

問い合わせフォームは
こちらから

問い合わせ先

導入のご検討はもちろん、制度や事例のご質問だけでも歓迎です。オンラインでのご説明も承ります。

✉ sales@goodbaton.jp ☎ 050-3703-2017

